

2019年 9月 13日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

当院における高齢者早期胃癌にたいする内視鏡的粘膜下層剥離術の検討

2. 研究責任者

海南病院 消化器内科 大岩恵祐

3. 研究の概要

現在早期胃癌に対して粘膜下層剥離術が広く一般的に行われておりますが、高齢の患者さんに対してその安全性および有効性を検討した報告は少なく、非高齢の患者さんと比較し検討する事が重要と思われました。

そこで当院にて早期胃癌に対して内視鏡治療を受けられた患者さんについて、併存症、内服歴、摘出された腫瘍に関する情報、偶発症を検討する事としました。対象は2016年9月から2019年8月までに早期胃癌に対して内視鏡治療を受けられた患者さんです。高齢の患者さんと、非高齢の患者さんに分け、性別、年齢、併存症、内服歴、摘出された腫瘍に関する情報、偶発症といった項目に分け比較検討致します。

内視鏡的粘膜下層剥離術は一般的に外科手術に比べ非侵襲的であり、高齢の患者さんに比較的起きやすい偶発症の把握がさらに安全な内視鏡治療につながる物と考えます。

4. 研究方法

① 対象となる患者さん

2016年9月から2019年8月までの3年間に当院にて早期胃癌に対して粘膜下層剥離術を受けた患者さんです。

②使用する試料等

残余検体：使用なし(追加検査等はいりません)

カルテ情報：性別、年齢、併存症、内服歴、摘出された腫瘍に関する情報、偶発症といったカルテ記事記載内容を使用します。

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 消化器内科 大岩恵祐

電話：0567-65-2511（代表）